

3 . 7月11日の大雨による災害

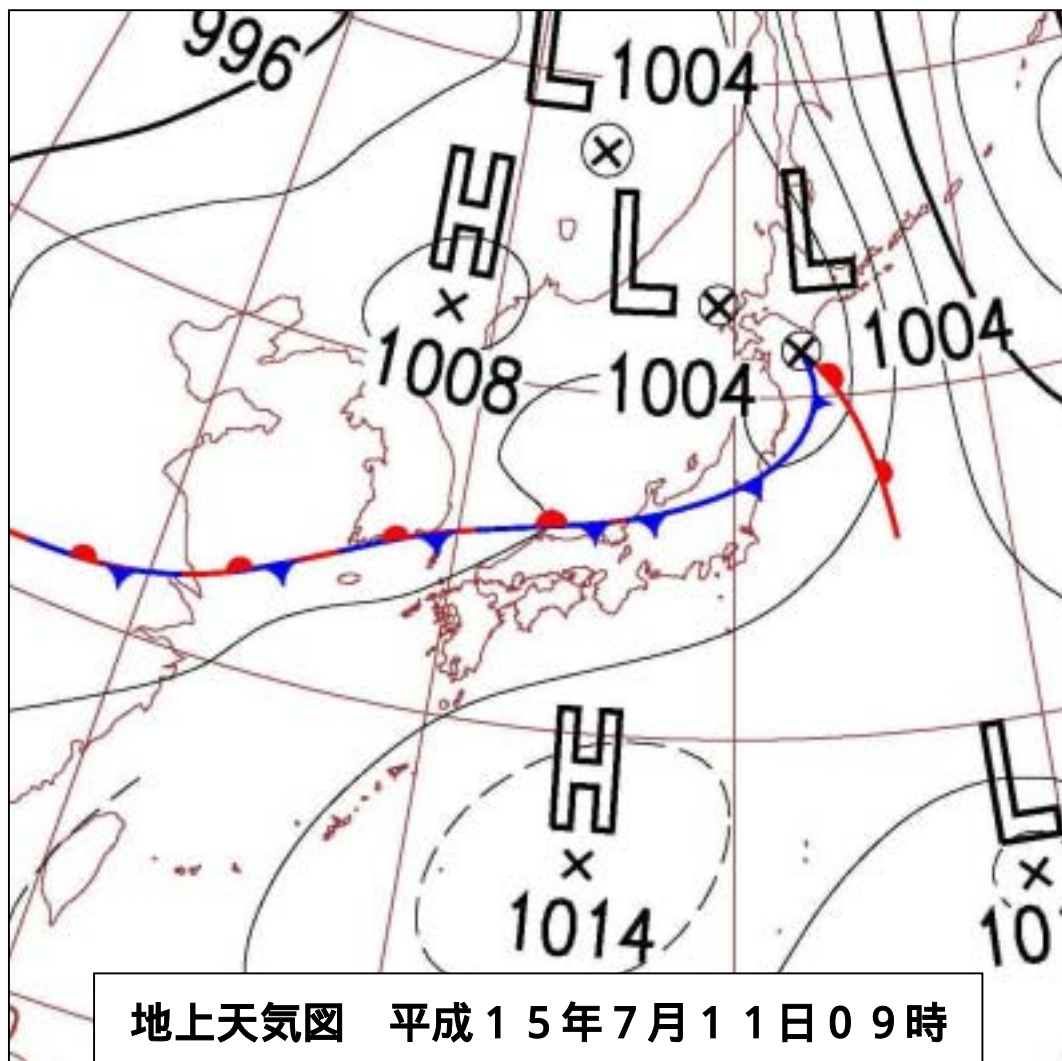
(1) 気象概況

ア . 天気概況

梅雨前線が対馬海峡付近に停滞し、九州の南海上に張り出した太平洋高気圧の周辺部からは暖かく湿った空気が流れ込んで、福岡県では大気の状態が不安定であった。このため夕方から夜にかけて局地的雷を伴った非常に激しい雨が降った。

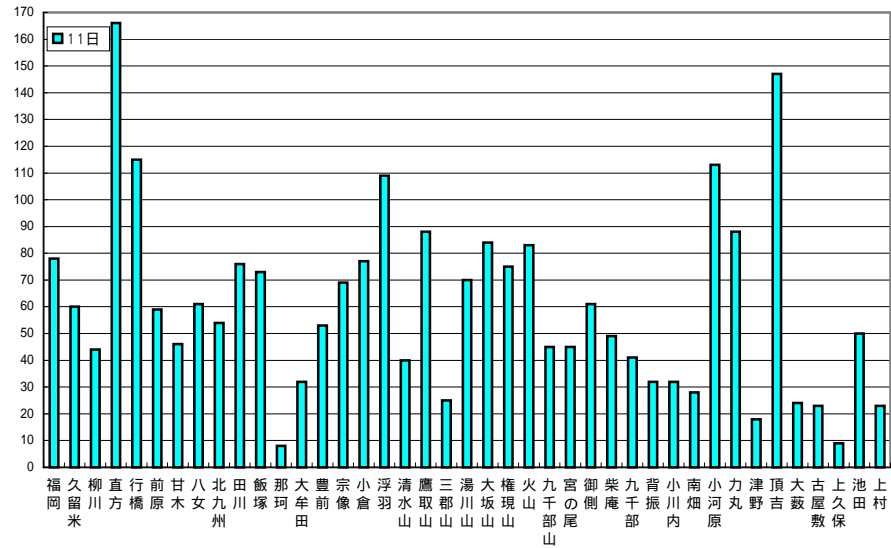
11日の日降水量の多い地点は、頂吉 146mm、篠栗 113mm、行橋 111mm、甘木 102mm など。

また1時間降水量の多い地点は、頂吉 72mm、篠栗 65mm、行橋 58mm、八幡 49mm、宗像 49mm、前原 43mm、飯塚 43mm などであった。



ウ. 降水量(平成15年7月11日)

単位:mm



エ. 降水量分布

